

復活のキリストの現れ

②

イエスは

苦しみ（十字架・死・埋葬）を受けた後

数多くの確かな証拠をもって

ご自分が生きていることを

使徒たちに示された。

（復活後）40日にわたって、彼らに現れ

神の国のことを語られた。

使徒 1章 3節

キリストは、だれに現れたのか？

復活したイエスの現れ

1. マグダラのマリヤに現れる
2. ペテロに現れる
3. クレオパともう一人の弟子に、現れる
4. 弟子達に現れる。トマス不在
5. 弟子達に再度現れる。トマス含む
6. イエスの兄弟ヤコブに現れる
7. 迫害者パウロに現れる（昇天後）

復活したイエスの現れ

1. マグダラのマリヤに現れる
2. ペテロに現れる
3. クレオパともう一人の弟子に、現れる

前回のポイント

1. キリストは、ご自身を愛する者に

2. キリストは、悲しみ、後悔する者に

3. キリストは、困惑しつつも

キリストを求める者に

現れた

復活したイエスの現れ

1. マグダラのマリヤに現れる
2. ペテロに現れる
3. クレオパともう一人の弟子に、現れる
4. 弟子達に現れる。トマス不在
5. 弟子達に再度現れる。トマス含む
6. イエスの兄弟ヤコブに現れる
7. 迫害者パウロに現れる（昇天後）

復活したイエスの現れ

4. 弟子達に現れる。トマス不在
5. 弟子達に再度現れる。トマス含む
6. イエスの兄弟ヤコブに現れる
7. 迫害者パウロに現れる（昇天後）

今回のポイント

4. キリストは、全く絶望し
恐れている者に

5. キリストは、疑う者に

6. キリストは、反対する者に

現れた

4. キリストは

全く絶望し、恐れている者に

現れた

弟子たち

その日（復活の日）

すなわち、週の初めの日の夕方

弟子たちがいたところでは

ユダヤ人を恐れて

戸に鍵がかけられていた。

すると、イエスが来て彼らの真ん中に立ち、こう言われた。

「平安があなたがたにあるように。」

こう言って

イエスは手と脇腹を彼らに示された。

弟子たちは、主を見て喜んだ。

5. キリストは、疑う者に、現れた

トマス

キリストが現れた時

トマスは仲間の弟子たちと一緒に
いなかった。

十二弟子のひとりで

デドモと呼ばれるトマスは

イエスが来られたときに

彼らといっしよにいなかった。

それで、ほかの弟子たちが彼に

「私たちは主を見た。」と言った。

しかし、トマスは彼らに

「私は、その手に釘の跡を見

私の指を釘のところに差し入れ

また

私の手をそのわきに差し入れて

みなければ、決して信じません。」

と、言った。

8日後、キリストは

仲間と一緒にいたトマスに

再び現れた。

8日後に、弟子たちはまた室内におり、トマスも彼らといっしょにいた。

戸が閉じられていたが

イエスが来て、彼らの中に立って

「平安があなたがたにあるように。」
と、言われた。

それから、トマスに言われた。

「あなたの指をここにつけて

わたしの手を見なさい。

手を伸ばして、わたしのわきに

差し入れなさい。

信じない者にならないで

信じる者になりなさい。」

トマスは答えて、イエスに言った。

「私の主。私の神。」

イエスは、彼に言われた。

「あなたは

わたしを見たから信じたのですか。
見ずに信じる者は幸いです。」

ヨハネ 20 章 26 ～ 29 節

Seeing is Believing

見ること 信じること

Believing is Seeing

信じること 見ること

トマスが、受け損ねた益

1. キリストのご臨在に接する機会を逃した

トマスが、受け損ねた益

1. キリストのご臨在に接する機会を逃した
2. キリストによるみことばの教えを学び損ねた

トマスが、受け損ねた益

イエスは言われた。

「ああ、愚かな人たち。

預言者たちの言ったすべてを信じない
心の鈍い人たち。」

キリストは、必ず、そのような苦しみを
受けて、それから、彼の栄光に入るはず
ではなかったのですか。」

それから

イエスは

モーセおよびすべての預言者から始めて
聖書全体の中で

ご自分について書いてある事からを
彼らに説き明かされた。

トマスが、受け損ねた益

1. キリストのご臨在に接する機会を逃した
2. キリストによるみことばの教えを学び損ねた
3. 兄弟姉妹との交わりを持ち損ねた
4. 喜びと平安を受け損ねた
5. キリストの任命を受け損ねた

イエスはもう一度、彼らに言われた。

「平安があなたがたにあるように。」

父がわたしを遣わしたように

わたしもあなたがたを遣わします。」

トマスが、受け損ねた益

1. キリストのご臨在に接する機会を逃した
2. キリストによるみことばの教えを学び損ねた
3. 兄弟姉妹との交わりを持ち損ねた
4. 喜びと平安を受け損ねた
5. キリストの任命を受け損ねた
6. キリストのみ傷を見損ねた

十二弟子のひとりで

デドモと呼ばれるトマスは

イエスが来られたときに

彼らといっしよにいなかった。

それで、ほかの弟子たちが彼に

「私たちは主を見た。」と言った。

しかし、トマスは彼らに

「私は、その手に釘の跡を見

私の指を釘のところに差し入れ

また

私の手をそのわきに差し入れて

みなければ、決して信じません。」

と、言った。

トマスが、受け損ねた益

1. キリストのご臨在に接する機会を逃した
2. キリストによるみことばの教えを学び損ねた
3. 兄弟姉妹との交わりを持ち損ねた
4. 喜びと平安を受け損ねた
5. キリストの任命を受け損ねた
6. キリストのみ傷を見損ねた

6. キリストは、

反対する者に、現れた

キリストの兄弟ヤコブ

キリストは、ヤコブに現れた

(復活のキリストは)

また、ケパに現われ、それから
十二弟子に現われたことです。

その後、キリストは五百人以上の兄弟
たちに同時に現われました。

その中の大多数の者は
今なお、生き残っていますが
すでに眠った者もいくらかいます。

その後

キリストは、**ヤコブ**に現われ

それから使徒たち全部に現われました。

ヤコブは、キリストの兄弟である

安息日になったとき

(イエスは)会堂で教え始められた。

それを聞いた多くの人々は驚いて言った。

「この人は、こういうことをどこから得たのでしよう。この人に与えられた知恵やこの人の手で行なわれるこのような力あるわざは、いったい何でしよう。」

この人は、大工ではありませんか。

マリヤの子で、**ヤコブ**、ヨセ、ユダ

シモンの兄弟ではありませんか。

その妹たちも、私たちところに住んでいるではありませんか。」

こうして彼らは、イエスにつまずいた。

ヤコブは、その後
エルサレム教会の指導者となった

私に与えられたこの恵みを認め

柱として重んじられている

ヤコブとケパ(ペテロ)とヨハネが

私(パウロ)とバルナバに

交わりのしるしとして

右手を差し伸べました。

ヤコブは
「ヤコブの手紙」を著した

神と主イエス・キリストのしもべ

ヤコブが

国外に散っている十二の部族へ

あいさつを送ります。

ヤコブ一章一節

迫害者パウロ

キリストに出会う前のパウロ

パウロ(パウロ)は

なおも主の弟子たちに対する

脅かしと殺害の意に燃えて

大祭司のところに行き

ダマスコの諸会堂あての手紙を書いて
くれるよう頼んだ。

それは、この道の者であれば

男でも女でも、見つけ次第縛り上げて
エルサレムに引いて来るためであった。

キリストが、パウロに現れる

ところが、道を進んで行って

ダマスコの近くまで来たとき

突然、天からの光が、彼を巡り照らした。

彼は、地に倒れて

「サウロ、サウロ。」

なぜわたしを迫害するのか。」

という声を聞いた。

彼が

「主よ。あなたはどなたですか。」

と言うと、お答えがあった。

「わたしは

あなたが迫害しているイエスである……」

キリストが、パウロに現れる

また、ケパに現われ

それから十二弟子に現われたことです。

その後、キリストは五百人以上の兄弟たちに同時に現われました。

その中の大多数の者は今なお生き残っています。すが、すでに眠った者もいくらかいます。

その後、キリストはヤコブに現われ

それから使徒たち全部に現われました。

そして、最後に

月足らずで生まれた者と同様な私にも現われてくださいました。

ユダヤ人の前でのあかし

私はキリキヤのタルソで生まれたユダヤ人ですが、この町で育てられ、ガマリエルのもとで私たちの先祖の律法について厳格な教育を受け、今日の皆さんと同じように神に対して熱心な者でした。

私はこの道を迫害し、男も女も縛って牢に投じ、死にまでも至らせたのです。

このことは、大祭司も、長老たちの全議会も証言してくれます。

この人たちから、私は兄弟たちへあてた手紙までも受け取り

ダマスコへ向かって出発しました。

そこにいる者たちを縛り上げ、エルサレムに連れて来て処罰するためでした……。

アグリッパ王の前でのあかし

以前は、私自身も、ナザレ人イエスの名に強硬に敵対すべきだと考えていました。

そして、それをエルサレムで実行しました。祭司長たちから権限を授けられた私は多くの聖徒たちを牢に入れ、彼らが殺されるときには、それに賛成の票を投じました。

また、すべての会堂で

しばしば彼らを罰しては強いて御名をけがすことばを言わせようとし

彼らに対する激しい怒りに燃えて

ついには国外の町々にまで彼らを追跡して行きました……。

パウロ、晩年のあかし

私は以前は

神をけがす者、迫害する者

暴力をふるう者でした。

それでも

信じていないときに知らないでしたことになるので、あわれみを受けたのです。

第一テモテ一章一三節

今回のポイント

4. キリストは、全く絶望し
恐れている者に

5. キリストは、疑う者に

6. キリストは、反対する者に

現れた